

まちの応援マガジン いなわしろ

広報 猪苗代

Jul.2012

7

No.621



Proud!
日本の未来を応援しよう
Japan



02



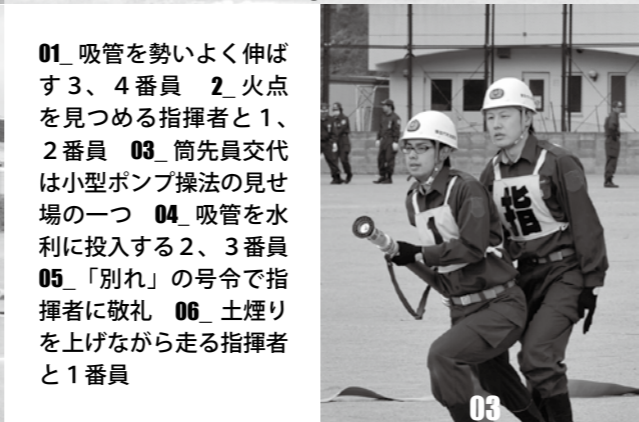
05



04



01



03

01_ 吸管を勢いよく伸ばす3、4番員 2_ 火点を見つめる指揮者と1、2番員 03_ 筒先員交代は小型ポンプ操法の見せ場の一つ 04_ 吸管を水利に投入する2、3番員 05_ 「別れ」の号令で指揮者に敬礼 06_ 土煙りを上げながら走る指揮者と1番員



06

猪苗代町消防操法大会 Fire Fighting Spirits 2012



ポンプ車操法の部

小型ポンプ操法の部

第4分団・第6分団V

優勝した第4分団と第6分団は、7月22日に会津若松、猪苗代、磐梯3市町の代表で争われる県消防協会北会津地方消防操法大会に出場。同大会での活躍が期待されます。



小型ポンプの部で優勝した第6分団の選手(写真右)とポンプ車操法の部で優勝した第4分団の選手(写真左)



01_ 会津猪苗代道院拳友会所属の全国大会出場者たち 02_ 男子運用の部で優勝した小板橋選手(右)と大泉選手(左) 03_ 女子運用の部で優勝した小板橋瞳子選手(右)と小板橋ヒロミ選手(左)

第65回福島県総合体育大会少林寺拳法競技は6月24日、須賀川アリーナで開催され、270人の選手が技を競い合いました。小学生からマスターズまで出場したこの大会には、町内に活動拠点を置く一般財団法人福島県少林寺拳法連盟会津猪苗代道院拳友会(田中勝義代表、以下「会津猪苗代」と同連盟)会津高原道院拳友会(小板橋勉代表、以下「会津高原」)から30人が参加。日頃の鍛錬の成果を披露しました。

会津猪苗代・会津高原所属の優勝者は次のとおりです。

一般男子3段 古川勲成・阿部大希(会津猪苗代)、中学生男子有段 渡部良・星貴大(同)、小学生有段 平尾龍弘・栗田翔(同)、中学生団体 会津猪苗代(渡部良・星貴大・栗田翼・笠間大典・高橋颯・五十嵐友輝)、一般男子2段単独 阿部大希、男子運用 小板橋幸宏・大泉真輝(会津高原)、女子運用 小板橋ヒロミ・小板橋瞳子(同)

各部門で優勝した選手は、12月2日に神奈川県で開催される全国大会に出場します。一般男子3段の部で優勝した古川勲成さんは、「日頃の練習の成果を出すことができた。全国大会に向けてしっかりと技を身につけた」と話しました。

猪苗代 広報 7 Jun.2012 No.621



【撮影日】 6月24日
【撮影場所】 亀ヶ城公園

今月の表紙

6月24日に開催された町民健康マラソン大会。今年は亀ヶ城公園での開催となりました。当日は好天に恵まれ、競技終了後、応援に駆け付けた家族らと一緒に、芝生の上で食事を楽しむ参加者の姿が多く見られました。(関連 8ページ)

Contents — 【目次】

- 02 Pick up
- 03 猪苗代町消防操法大会
- 04 国民健康保険についてお知らせ
- 06 スクールトピックス & ニュース INAWASHIRO
- 08 まちの話題
- 10 笑顔でこんにちは／猪苗代そば紀行／保健だより
- 12 学びの泉
- 14 いなわしろタウンページ
- 16 暮らしの情報広場
- 20 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー

国民健康保険についてお知らせ

国民健康保険とは

日本では、いざというときに安心して病院にかかれるよう、すべての人がいずれかの医療保険に加入することになっています（国民皆保険制度）。

国民健康保険税は、国民健康保険に加入している被保険者の医療費などをまかなうための保険料としてかかる税金です。被保険者の皆さんが病気やけがをした時、心配なく医療を受けるための貴重な財源となっています。

町国保税の決め方

その年に予測される医療費から、わたしたちが病院などで支払う一部負担金や国などからの補助金を差し引いた分が、保険税となります。それを表1の項目に割り振り、組み合わせて保険税額が決められます。

本町の国保税率は、表2のように決定しました。昨今の経済状況の低迷が続く中、所得減少が見受けられ、昨年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、本年度においても、被保険者の所得減少が予測できることから、基金からの繰り入れや国庫補助金の歳入を出来る限り見込みながら、昨年度に引き続き、なお一層の被保険者の税の負担感軽減を図ります。

国保税の納付は口座振替をぜひご利用ください

口座振替なら、保険税を納めに行く手間が省けるだけでなく、納め忘れの心配もないので安心・便利・確実です。一度手続きをするだけで、翌年度以降も自動的に継続されます。

●申し込み方法

通帳と印鑑（通帳の届出印）を持って、町指定金融機関に直接申し込んでください。

国保税の納税義務者は世帯主です

国民健康保険は、世帯単位で加入します。世帯主が国保に加入していない場合でも、納税義務者は世帯主（擬制世帯主）となります。国保からの通知なども世帯主宛てに発送されます。

健康保険に空白の期間はありません

国民健康保険の加入日は、加入届出日ではありません。他の健康保険を脱退した場合、または猪苗代町に転入した場合などで手続きが遅れたときでも、その日までさかのぼって加入することとなり、加入月からの国民健康保険税を納めなければなりません。異動があつた場合は、14日以内に届け出てください。

非自発的失業者の国保税軽減措置があります

倒産・解雇などによる離職や雇い止めなどによる離職をした人に対して、離職した本人の給与所得を10分の30として、国保税を計算します。軽減を受けるには申請が必要です。

※雇用保険受給資格者証の離職理由のコードが「11・12・21・22・23・31・32・33・34」の人です（離職時点で65歳以上の人および雇用

忘れずに所得の申告をしましょう

保険税の決定や軽減、入院時の食事代、高額療養費の算出にあたっては、国保加入者（擬制世帯主を含む）全員の所得申告が必要です。高額療養費は、世帯単位で計算されますので、国保加入者の中に1人でも未申告の人がいると上位所得者として計算されます。申告をしていない人がいる世帯は、必ず申告をしてください。世帯の

（表1）世帯の国保税額は次の項目を合計して決定します

所得割	世帯の所得に応じて計算
資産割	世帯の資産に対して計算
均等割	世帯の加入者数に応じて計算 （加入者1人当たりいくら）
平等割	1世帯にいくらかと計算



世帯の
年間保険税額

（表1-2）さらに年齢に応じて次のようになります

40歳未満の人	医療保険分	+	後期高齢者支援分	
40歳以上 65歳未満の人	医療保険分	+	後期高齢者支援分	+
65歳以上 75歳未満の人	医療保険分	+	後期高齢者支援分	介護保険料
※ 65歳以上の人の介護保険料は、原則として年金から天引き				

（表2）24年度の国保税率等は次のとおりです（税率の比較）

	24年度			23年度		
	医療保険分	後期高齢者支援金分	介護保険分	医療保険分	後期高齢者支援金分	介護保険分
所得割 %	5.85	2.19	2.12	5.85	3.15	2.55
資産割 %	19.68	8.64	9.10	19.68	10.02	8.89
均等割額 円	20,700	8,200	10,700	20,700	9,800	11,300
平等割額 円	17,400	6,700	6,000	17,400	8,300	6,400

ます。国保税の未納が続くと、期間の短い保険証や窓口の支払いで医療費の全額を負担する資格証明書などが交付されることとなります。納付が困難なときなどは、そのままにせず、早めに税務課に相談してください。

所得合計額が一定基準以下有的时候には、保険税が軽減される場合があります。

8月更新の受給者証などのお知らせ

「限度額適用認定証」「限度額適用・標準負担額減額認定証」※外来でも窓口での支払いが限度額までとなりました。

24年4月1日診療分から、外来でも個人単位で1医療機関の窓口での支払いが限度額までとなりました。外来窓口でも認定証の提示が必要です。

現在交付されている認定証の有効期限は24年7月31日です。8月以降も引き続き認定証が必要な人は、新たに申請が必要です（前年の所得に応じて負担区分を再判定します）。

8月中に申請をしなかった場合は、8月以降医療費の窓口での支払いは、限度額までではなくります。限度額を超えた分は、後から高額療養費の申請が必要になります。また、非課税世帯（世帯の国保加入者（擬制世帯主含む）全員の住民税が非課税）の人だけを対象に「限度額適用・標準負担額減額認定証」の適用があります。

この認定証を病院に提示することで入院時の一部負担金が限度額までとなり、食事代が減額になります（表3）。

「限度額適用認定証」「限度額適用・標準負担額減額認定証」は、申請した月の初日から適用になります。入院の予定がある人、外来での医療費が高額になりそうな人などは、事前に役場に申請し、認定証の交付を受けてください。※この認定証の交付を受けるには、国保税に滞納がないことが条件です。

- 申請に必要なもの
①保険証 ②印鑑

高齢受給者証

70歳から74歳までの人に交付されている高齢受給者証は、前年の所得から負担割合（1割または3割）を判定し、毎年8月1日に更新されます。

対象者には、8月1日以降使用する高齢受給者証を、7月下旬に世帯主宛てに郵送します。8月になったら、新しい受給者証を使用してください。

この受給者証を保険証と一緒に医療機関などに提示することによって、入院・外来（24年4月1日診療分から）とも、窓口での支払いが限度額までとなります。非課税世帯の人は、「限度額適用・標準負担額減額認定証」も必要です。

▼問い合わせ先

町民生活課 国保年金業務
☎（62）2114

Nursery school



写真上 保育所の玄関前に設けた横断歩道で練習をする高橋昊雅くん(左)と鈴木愛咲さん(右)
写真下 記念品のハンカチなどを受け取る小椋さん(左)と松本さん(右)

みんなで学ぼう交通ルール

クロネコヤマト交通教室は6月18日、猪苗代保育所、中の沢保育所とさくらこども園で実施されました。

この教室は、子どものうちから安全教育を徹底していくためにヤマト運輸(株)が毎年開催しているもの。この日は会津地区の各営業所の安全委員など10人が2班編成で3施設を訪問しました。

中の沢保育所で指導に当たった古河雄二さん(磐梯高原センター)ら6人は、車の周りで遊ぶことや車の下に入る危険性を人形などを使って説明。2人1組になった園児らに、横断歩道を渡る際の注意点などを指導しました。

児童を代表して記念品を受け取ったさくら組の小椋怜南さんと松本レイさんは、「楽しくわかりやすく教えてもらいました。道路を渡るときは気をつけるようにします」と元気良く答えました。

Junior high school



写真上 ブロックに跳ぶ東中の選手。東中は終始安定したプレーを展開し、全ての試合で1セットも落とさずに優勝を決めました
写真下 得点を決め、タッチする東中の選手ら

優勝を目指し各競技で熱戦

北会津管内中学校体育大会総合大会は6月5、6の両日、猪苗代・磐梯の両町で開かれ、各競技で熱戦を繰り広げました。主な成績は次のとおりです。

軟式野球①猪苗代中、**バレーボール**①東中、**バスケットボール** 男子①猪苗代中、**卓球** 男子団体①猪苗代中、男子オープン①志賀重清(東)、2年男子①小澤航太郎(猪苗代)、1年男子①田中優光(吾妻)、男子ダブルス①鈴木公祐・黒金優寛(猪苗代)、女子団体①磐梯中、女子オープン①松川瑛美(磐梯)、2年女子①佐藤重美(東)、1年女子①高橋佳奈(同)、女子ダブルス①高橋くるみ・安部睦(同)、**剣道** 男子個人①栗田翼(猪苗代)、女子個人①笠間弓加(同)、**バドミントン** 男子シングルス①薄崇彦(猪苗代)、男子ダブルス①穴澤大・吉川大(同)、女子シングルス①川井彩乃(同)、女子ダブルス①大竹友貴・古川有李紗(同)

スクールトピックス & ニュース INAWASHIRO

一人でも多くの命救うため

猪苗代養護学校(原美子校長)のペットボトルキャップ贈呈式は6月27日、同校で催されました。贈呈されたキャップは、資源の再利用などを図るため、同校の生徒らが回収したもの。昨年からの取り組みで集まったキャップ3538個が、第一生命保険株式会社福島支社に寄託されました。

式では、同校生徒会の永井一希副会長が「ポリオワクチンが足りない子どもたちのために使ってください」と、丸山智子会長、遠藤美咲副会長とともに第一生命保険株式会社福島支社の姥澤秀仁会津ブロック営業部長ら3人にキャップを手渡しました。

「エコキャップ運動」に取り組む同社は、回収したキャップを再資源化して得た収益を「NPO法人世界の子供にワクチンを日本委員会」に寄付。同法人が寄付金で購入したポリオワクチンは、途上国の子どもたちに届けられます。



写真上 左からキャップを贈呈する遠藤副会長、永井副会長、丸山会長と受け取る姥澤部長、佐藤さん、古川さん
写真下 集められたキャップは、ワクチンになり子どもたちの命を救います



写真上 天神浜のごみを拾う生徒たち
写真下 左から吉田勇大さん、渡部大輝さん、遠藤輝汰さん。重そうにゴミ袋を持ちながら「一番きれいな湖に戻ってほしい」と話しました

古里の宝、猪苗代湖を守れ

東中学校の1年生は6月27日、天神浜で湖畔の清掃活動に取り組みました。

この活動は、奉仕作業を通して福祉に対する適切な考え方や態度を育て、自己の将来の生き方や他人との関わり方について考える機会を作る、総合学習の一環として実施されたものです。

生徒40人は、天神浜に着くと一斉に清掃を開始。湖岸に打ち上げられた水草や捨てられたごみなどを拾い集めました。1年1組学級委員長の加藤咲希さんは、「ごみが多くて驚いた。ごみを捨てる人がいることが悲しい。猪苗代湖をきれいにして、観光客にたくさん来てもらえるようにしたい」と感想を述べました。

清掃活動終了後には、生徒らが事前に作成したポイ捨て禁止のポスター11枚を天神浜の松林の木にくくり付け、環境美化の啓発を図りました。

Special support education school



イベント収益を町のために

南洋ビルサービス(株)が寄付金贈呈



前後町長に寄付金を手渡す鎌倉総支配人(左)

グランドサンピア猪苗代リゾートスキー場を運営する南洋ビルサービス株式会社(小沼純一社長)は6月19日、東日本大震災からの復興に役立ててほしいと、町に10万円を寄付しました。

この寄付金は、6月2日に同ホテルで開いた「復興ライブ三沢あけみオン・ステージ」の収益の一部。町役場を訪れた鎌倉健一総支配人が前後公町長に善意を手渡しました。

前後町長は「町の復興のため、有効に使わせていただきます」と感謝の言葉を述べました。

古里離れ頑張る生徒のため

ライオンズクラブが支援金を贈呈



支援金を贈る阿部信夫ゾーンチェアパーソン(左)

ライオンズクラブ国際協会332-D地区第4リジョン第1ゾーンは6月20日、猪苗代高校サテライトで活動する富岡高校バドミントン部と富岡一中の生徒で構成する猪苗代中学校特別バドミントン部に活動支援金76,640円を手渡しました。

贈呈された支援金は、会津若松、猪苗代、磐梯、田島の4市町のライオンズクラブ8クラブで構成する同ゾーンで開催した、チャリティボーリング、ゴルフ大会で参加者から募った善意。

富岡高校の桃田賢斗主将は「皆さんへの恩返しのためにも、インターハイで優勝します」と力強く感謝の言葉を述べました。

仲間と一緒に心地よい汗を

第32回高齢者スポーツ大会を開催



豚追い競走でラグビーボールを上手に転がす参加者ら

町高齢者スポーツ大会は6月15日、カメリーナで開催されました。町と町老人クラブ連合会が主催するこの大会には、町内6地区から約250人が出場、各地区の参加者から仲間に対する声援が上がり、カメリーナ中に響き渡りました。

参加者らは、1人のモデルをみんなで着替えさせる「ファッションショー」、キンボールという大玉を転がす「キン転がし」やラグビーボールを棒で転がして進む「豚追い競走」など12種目に挑み、仲間たちと一緒に心地よい汗を流しました。

地区別では、月輪地区が優勝を果たしました。

新明俊廣さん県大会3位に

グラウンドゴルフ大会入賞を報告



左から本多さん、新明さん、前後町長、小林会長

猪苗代町宝の山グラウンドゴルフ協会の新明俊廣さんは6月20日、同協会の小林元一会長、事務局の本多努さんとともに町役場を訪れ、第20回ねりんぴっく福島グラウンドゴルフ大会での入賞を報告しました。

5月24日に会津大学グラウンドで開催された同大会には、男子の部328人、女子の部178人が参加。新明さんは、男子の部で3位入賞を果たしました。

10月に宮城県で開催される全国大会に出場する新明さんは「全国大会でもベストを尽くしたい」と抱負を語りました。

町勢の伸展への尽力に感謝

議会議員などの功績に感謝状贈呈



前後町長から感謝状を受け取る大橋さん(中央)

町の感謝状贈呈式は6月20日、町役場正庁で執り行われ、町の発展に寄与した前町議会議員らに感謝状が贈られました。

表彰を受けた皆さんは次のとおりです(敬称略())内は前職名)。大橋清喜(町議会議員)、渡辺二公(同)、江花利和(社会教育委員)、五十嵐美春(農業委員)、小林功(同)

前後町長は5人に感謝状を手渡した後、「町の発展にご尽力いただきありがとうございました。町のさらなる発展のため、これからもご協力お願いします」とお礼の言葉を述べました。

緑に囲まれさわやかに力走

町民健康マラソン大会で健脚競う



大会で一番参加者が多かった親子競争キッズの部

24年度の町民健康マラソン大会は6月24日、亀ヶ城公園で開かれ、小・中学生を中心に388人が健脚を競いました。

陸上競技場の改修工事のため同公園での開催となったこの大会。当日は好天に恵まれ、参加者たちは緑に囲まれたコースをさわやかに駆け抜けました。

人気種目の親子競争やリレーマラソンには72組が参加。応援に駆け付けた家族などから盛んに声援が飛びました。

会場では、町食生活改善推進委員らにより豚汁が振る舞われ、選手や応援に訪れた家族たちから好評を博しました。

子どものことで気になることはありませんか？

保護者の方から相談が寄せられる、子どもの発達の気になる様子について、考えられる原因や対応について紹介します。家族で子どもの様子を見てみましょう。

言葉がなかなか出ない

言葉の発達は個人差が大きく、一概には判断できませんが、1歳半頃までには「パパ」「ママ」以外に意味のある単語がいくつか出るようになってきます。

言葉の遅れの原因には、①耳の聞こえに問題（難聴）があり、上手に言葉が聞き取れない、②発達全体に遅れがある、③自閉症などにみられるようなコミュニケーション障害がある、などが考えられます。

難聴は、早期に発見し、適切な指導を受けることが望まれます。一方で、発達障害はいは、見極めが難しく、経過を見ていくしかないこともあります。まずは子どもとの遊びの中でたくさん言葉かけをするよう心がけてみてください。



落ち着いて話せる環境を作りましょう

吃音（どもり）

子どもの吃音は、2歳から3歳頃に多くみられますが、多くは一時的で、しばらくするとなくなります。原因には、きょうだいの誕生や幼稚園への入園などといった環境の変化が考えられます。接し方としては、子どもが緊張せずに話せる環境を作ることが大切です。無理に言葉を矯正することは、子どものストレスにつながり、逆に吃音をひどくしてしまうこともあるため、注意が必要です。吃音が長い間続くようであれば、小児科で診察を受けることをお勧めします。

落ち着きがない

小学校低学年くらいまでは、大きな環境の変化によって落ち着きがなくなることがあります。しかし、同じ年齢の子どもに比べて明らかに動きが多かったり、静かにしていなければならぬ時間にもじっとしていられない、といったことが続くようであれば、発達面での障がいも考えられます。落ち着きがないことをただ叱るのではなく、周りの大人がその都度、今、何をする時間なのかをきちんと理解できるように伝えるなど、接し方を工夫してみてください。

自分の子どもの発達の遅れに気づいたら、だれもが困惑するものです。受け入れることが難しい場合もあると思います。しかし、発達の遅れを早期に発見し、早期に療育を開始することが重要です。子どものことで少しでも気がかりなことがあれば、いつでもご相談ください。

▼巡回児童相談会
会津児童相談所が実施する相談会が、町内で実施されます。相談には、児童福祉司や心理判定員、家庭相談員が応じます。
実施日：7月31日（火）、11月7日（水）
実施場所：町農村環境改善センター
※相談を希望する人は、保健福祉課にご連絡ください。
社会福祉業務
☎（62）21115

▼会津児童相談所
18歳未満の子どものあらゆる相談を受け付けています。相談は無料です。
相談受付：月曜日～金曜日（祝日、年末年始を除く）
受付時間：午前8時30分～午後5時15分
☎（23）1400
※児童相談所へ直接出向いて相談する場合は、事前の電話予約をお勧めします。

医師の診察や心理士の検査が受けられる機関



大好きなパパとママと一緒にポーズ

「困った人に手を差し伸べられるような、優しい子になってほしい」パパとママは、そう願っています。

穴澤 美空 ちゃん

平成23年9月生まれ
～白津
一真さん・美香さん夫婦の長女

「好きなCMが始まると、体を動かしたり、手遊びしたりしています。お気に入り、でんぐりゅうばが流れる車のCMです」と笑顔で美空ちゃんの様子を語るママの美香さん。音楽好きは、ピアノの先生のママ譲りのようです。

船やバスの運転もこなすパパの一真さんは「私の夢はパイロットになること。でもなかなか難しいので、代わりに美空に空で活躍してほしいんです」と話します。車に乗るのが大好きな美空ちゃんは、その素質も十分。最近足力がついてきて、しよつちゅう歩行器やチャイルドシートから脱出しているという美空ちゃん。伝い歩きも上手になり、歩くまであと少し。まずは陸での一歩を踏み出します。

※「笑顔でこんにちは」に掲載希望の人は広報担当まで申し出てください。
☎（62）2111

猪苗代そば紀行

Inawashiro soba travelogue

中ノ沢の温泉街に店を構える「安積屋食堂」は、創業約50年を迎える老舗です。地元の常連客のほか、旅館の宿泊客もよく訪れる同店には、中ノ沢温泉に宿泊するたびに来店するファンも多くいます。

店の北側には、ご主人が手入れした庭木や山の木々が広がり、店内の座敷から眺めることができます。

先代から伝わるそばは、猪苗代産のそば粉を使用した、喉越しの良い風味豊かなそば。

おすすめは、ボリユーム満点な「鳥おろしそば・ミニしょうが焼丼セット（1300円）」。ヘルシーでさっぱり食べられる冷たいそばは、これからの季節にぴったり。セットのミニ丼は、しょうがの香りが食欲をそそります（ミニしょうが焼丼は、すべてのメニューに付けられます）。

営業時間
午前11時～午後8時
定休日 不定休
☎（64）3607

安積屋食堂 （店主 長島 弘一さん）



「そばのほか、かつ丼などのご飯ものも人気です」とご主人の弘一さん（左）



おすすめの鳥おろしそば・ミニしょうが焼丼セット



2012 学びいな夏祭り開催

恒例となりました学びいな夏祭りを開催します。

今回は、学びいんで活動する皆さんの作品展示に加え、紙バンド小物作り・エコたわし作り・デッサン体験・こま作り・リース作りなどの体験メニューも盛りだくさん。身近だけど意外と知らないお城山でのもりもり探検、ホテルが住んでいる川へのカワニナの移植など、亀ヶ城公園の自然環境を利用した野外体験もあります。

また、日本を代表するギター奏者とオカリナ奏者によるミニコンサート(22日のみ)が開催され、駐車場ではミニS Lを運行します。見て、触れて、聞いて楽しい学びいな夏祭りにぜひお越しください。

●日時：7月22日(日)・23日(月)

両日とも午前10時から午後3時まで

※詳しくは7月中旬の折り込みチラシをご覧ください。

第18回町民登山教室 参加者募集

今年で18回目を迎えた町民登山教室は、喜多方市にある大仏山(708.2m)を目指します。大仏山は「うつくしま百名山」に選ばれ、展望が良い山として知られています。猪苗代山岳会員と一緒に楽しく登ってみませんか。

●日時：8月4日(土) 午前8時30分 学びいな集合

●行程：学びいな(8:45)⇒登山口(9:30)⇒大仏山(11:30～12:00)⇒登山口(13:30)⇒道の駅「喜多の郷」(14:00～14:30)⇒学びいな(15:30)・解散

●参加料：500円(保険料、交通費他)

●参加資格：3時間程度の山道を歩ける健康な人

●装備：登山に適した靴と服装、帽子、手袋等を着用

●持ち物：昼食、飲料水、雨具、常用している薬、ゴミ袋、健康保険証のコピー

●定員：15人(先着順となります)

●申し込み：7月25日までに①氏名②性別③生年月日④住所⑤電話番号を明記の上、猪苗代山岳会・江花俊和さん宛てにファクスかメールで申し込んでください。

FAX (62) 4457 E-Mail ebanasou-toshi@nifty.com

●問い合わせ：☎(62) 4457 (江花)

いなわしろ歌謡ステージ開催

猪苗代歌謡教室が主催するいなわしろ歌謡ステージが開催されます。10周年という記念の発表会となる今回は、歌・踊・太鼓の競演と題し、カラオケをはじめ舞踊、太鼓、フラダンスと盛りだくさんの内容で開催されます。

●日時：7月16日(月・祝) 午前9時開場

●場所：町体験交流館 学びいなホール

●入場料：無料ですが整理券が必要になります

●整理券取り扱い：町体験交流館 ☎(72) 0180 または猪苗代歌謡教室会長 渡部 ☎090(4550) 2648

青少年メッセージ 2012 開催

郷土を担う青少年が家庭や学校などで考えたり実行している内容を発表する、第25回青少年の主張猪苗代町大会が開催されます。入場無料、どなた様もお気軽にお越しください。

●主催：猪苗代町青少年健全育成町民会議

●日時：7月21日(土)

開会式：午前9時、発表：午前9時20分、審査：午前10時40分、表彰式：午前11時30分

※審査の時間には、元NHKチーフアナウンサーで、現在、春日井郷土館・小川正子記念館名誉館長であり、真打ち講師の神田甲陽(本名：末利光)さんによる記念講演があります。

●場所：町体験交流館 学びいなホール

●入場料：無料(どなたでもご来場できます)

●テーマ：A「自然環境やエネルギーに関すること」
B「夢や希望、まちづくりに関すること」
C「友達や家族などとの絆に関すること」

●問い合わせ：町体験交流館 ☎(72) 0180

猪苗代町舞踊協会発表会開催

体験交流協会に加盟する舞踊4団体(若柳流静舞会・花柳流みほ乃会・内海流道京会・紫派藤間流紫真藤会)で組織された猪苗代町舞踊協会の発表会が開催されます。洗練された和の競演をぜひご覧ください。

●日時：8月19日(日) 9:30開場、10:00開演

●場所：町体験交流館 学びいなホール

●入場料：2,000円

●問い合わせ：町舞踊協会長 若柳和香 ☎(62) 3204

●チケット取り扱い：藤間紫真藤 ☎(62) 2625
町体験交流館 ☎(72) 0180



写真左から若柳和香さん、内海道京さん、花柳寿美衛さん、藤間紫真藤さん

いなわしろ民話祭り開催

楽しい話、猪苗代に伝わる話、妖怪の話などを面白おかしく語ります。今回は「はやくきてくたされ」と、ひと目会いたい気持ちを綴った手紙を野口英世博士宛てに母・シカが送ってから100年目の年にあたることから、「手紙の朗読とシカさんの語り」と題した特別コーナーもあり、聴きどころ満載です。みんな来てくなんしょ。

●日時：7月16日(月・祝)

午後1時30分～午後4時(開場午後1時)

●場所：町むかし体験館(旧山内家住宅)

●入場料：無料

●主催：猪苗代民話の会

●問い合わせ先：☎080(3146) 7130(鈴木)

東日本大震災の体験、記録、記憶、教訓等を募集します

福島県では、次の世代に継承していく事を目的として、東日本大震災や原子力災害などの体験、記憶、教訓を募集しています。

●募集の対象

(1)地震、津波、原子力災害等から避難するに当たっての体験、記憶、教訓等

(2)地震、津波、原子力災害などから避難する人を指示、誘導するに当たっての体験、記憶、教訓など

(3)風評被害の体験、記憶など

(4)避難生活を余儀なくされた人や避難した人の支援などにおける体験、記憶など

(5)携帯電話、ホームビデオ等に記録された津波などの映像資料

(6)被災前の町の様子等を記録した写真、映像資料等

(7)東日本大震災、原子力災害などの状況を伝える資料など

※(1)から(4)までの体験などについては、話している状況を映像として収録し、収集します。

震災後の大混乱で、昨年度は教職員人事が8月に行われるなど前代未聞の事態となったが、今年は幸い通常の4月人事だった。人事は、組織の活性化や人材の登用などを目的として行われる。教員に限らず勤め人にとつては宿命的なものだが、慣れた場所を離れ異動することは、相当のエネルギーを要するものである。

これを「植物」的な観点から見ると、盆栽や庭木など全ての種類ではないが、ある期間ごとに「移植」を行う場合がある。根腐れなどを防いで成長を促し、また見栄えをよくしたりするためである。人事異動もこれとよく似ている。つまり、その土地の水や空気に慣れ、その土壌に根付いていたのが、ある日すっぽりと引き抜かれ別の土地に植え替えられたようなものだ。

まして人間であれば、水や空気以外にも、同僚や上司など複雑な人間関係、その他の環境にも慣れ親しみ、しっかりと根を下ろすまでには相当の努力や苦勞が伴う場合も少なくない。

今年も町内からよそへ、会津若松市や喜多方市、郡山市などから町内へ、町内幼稚園やこども園などでも異動があった。いつの間にか夏休みも間近だ。異動先の土壌に早くなじみ根を下ろし、それぞれの学校や園の子ども達のためお力を発揮して欲しいものと思う。

(土屋)

教育委員会コラム

第二十六回

募集

町職員採用候補者試験のお知らせ

町では、25年度採用の町職員（高校卒程度）を募集します。
▼採用職種・採用予定人数
 一般事務（高校卒程度）若干名

▼受験資格
 昭和58年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人（学歴は問いません）

▼試験の方法
 一次試験

○期日 9月16日（日）
○場所 磐梯町中央公民館（磐梯町大字磐梯字仁渡1018番地）

○内容 高校卒程度教養試験
二次試験
 ○一次試験合格者に個別面接・小論文などによる試験を行います。

▼受験申込用紙の交付
 役場総務課行政実務業務で受け取るか、猪苗代町ホームページからダウンロードしてください。郵送を希望する人は、封筒の表に「高校卒程度試験申込用紙請求」と朱書きし、80円切手を貼った宛先明記の返信用封筒を

・第67号「地縁による団体の認可について（地縁団体小平潟財産区管理会）」（総務課行政実務業務）
 ・第68号「充当通知書の公示送達について」（税務課収納業務）
 ・第70号「不動産等の最高価申込者決定通知書の公示送達について」（税務課収納業務）

【後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証の申請について】

住民税非課税の世帯に属している後期高齢者医療被保険者は「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」を医療機関の窓口に提示すると、入院したときの負担が軽減されます。現在入院している人、またはこれから入院を予定している人は、認定証の申請手続きができます。申請した月の初日から適用されます。

【入院時の窓口負担限度額と食事代】

	区 分	1カ月あたりの窓口負担限度額	1食あたり
認定証なし	現役並み所得者 (課税所得145万円以上)	81,000円＋(かかった医療費－267,000円)×1％ (12カ月のうち4回目以降は44,400円)	260円
	一 般	44,400円	
認定証あり	区 分 2 (住民税非課税世帯)	24,600円	90日までの入院 210円 ※ 91日以上入院 160円
	区 分 1 (住民税非課税世帯)	15,000円	100円

※入院日数が91日以上になった場合は、長期入院認定のために再度申請をしてください。

【認定証の申請に必要なもの】

ア 後期高齢者医療被保険者証 イ 印鑑
 ウ 過去1年以内に入院したときの領収書や入院証明書など(91日以上入院の場合)
 エ 現在お持ちの限度額適用・標準負担額減額認定証
 ※ウとエは、該当する人だけお持ちください。

【注意事項】

入院の際は、必ず認定証と保険証と一緒に医療機関の窓口に提示してください。提示しない場合は減額されません(「一般」と同じ負担となります)。また、継続して入院の場合は、月に一度は医療機関の窓口に提示してください。

認定証を医療機関の窓口提示した月の初日から減額されます。前月以前にさかのぼって減額することはできません。

■問い合わせ先 町民生活課 国保年金業務 ☎(62)2114

お知らせ

地域給付金の受け付けがスタートしました

県南・会津・南会津地域給付金の申請受け付けが始まっています。申請書には、通帳の写しを添付してください。申請期限は、11月30日(郵送の場合は、当日消印有効)です。期限を過ぎると受給できなくなりますので、忘れずに申請してください。

▼問い合わせ先

総務課地域給付金窓口
 ☎(72)0677

『巡回児童相談会』のお知らせ

会津児童相談所では、すべて

の児童(0歳～18歳未満)のあらゆる問題について、家庭などからの相談に応じ、必要な助言をする巡回児童相談会を開催します。相談会では、会津児童相談所の職員(児童福祉司、心理判定員、家庭相談員)が相談に応じます。希望する人は、町保健福祉課までご連絡ください。

▼開催日時

7月31日(火)、11月7日(水)
 ※時刻は予約後、連絡します。

▼場所

農村環境改善センター

▼相談内容

0歳から18歳未満の児童の福祉についてのあらゆる相談
 ※予約が必要です

▼申し込み・問い合わせ先

保健福祉課 社会福祉業務
 ☎(62)2115

木造住宅耐震診断促進事業のお知らせ

本町では、町内の木造住宅(昭和56年5月31日以前に建築された戸建住宅)について建築士等の専門家を派遣し耐震診断を実施する事業を行います。詳しい内容については建設課までお問い合わせください。

▼問い合わせ先

建設課 都市整備業務
 ☎(62)2118

相談

行政相談委員に相談してみませんか

国、県、市町村などの役所やN・Tなどの特殊法人の仕事について、苦情、意見や要望を受けるのが行政相談です。定例相談は毎月1回、第3水曜日に開催しています。お気軽にご相談ください。

▼行政相談委員

宮澤 重正さん(下館)

☎(66)3995

▼開催日時

7月18日(水)、8月15日(水)
 午後1時から3時まで

▼場所 町役場3階 日本間

▼その他 相談無料・秘密厳守

▼問い合わせ先

総務課 秘書広報業務
 ☎(62)2111

掲示板

告示

・第66号「猪苗代町食品等の放射性物質スクリーニング検査実施要領の一部を改正する要領」(農林課農林業務)

福祉課社会福祉業務)

・第76号「猪苗代町地域給付金給付事業実施要領の一部を改正する要領」(総務課行政実務業務)

公告

・第23号「抑留犬の公告について」(町民生活課生活環境業務)
 ・第24号「抑留犬の公告について」(町民生活課生活環境業務)
 ・第25号「個人情報開示の実施状況の公表」(総務課秘書広報業務)
 ・第26号「情報公開の実施状況の公表」(総務課秘書広報業務)
 ・第27号「平成25年度猪苗代町職員(高校卒程度)採用候補者試験について」(総務課行政実務業務)
 ・第28号「農用地利用集積計画の公告について(6月)」(農業委員会農地業務)
 ・第29号「インターネット販売による不動産等の最高価申込者決定について(第2号)」(税務課収納業務)

※告示・公告された内容については、役場前掲示板をご覧ください。それぞれ担当課にお問い合わせください。

税 金

個人事業税の納税には
口座振替を利用しよう

個人事業税は、県内に事務所・事業所を設けて、物品販売業や不動産貸付業など、一定の事業を営んでいる人に納めていただく県の税金です。県税部から送付される納税通知書により、年税額を8月(第1期分)と11月(第2期分)の2回に分けて納めることになっています。

納税には、便利な口座振替の制度もあります。手続きは、納税通知書に同封の預金口座振替依頼書を金融機関に提出し、金融機関で確認を受けた納税送付依頼書を県税部に提出して行います。

詳しくは下記まで問い合わせてください。

県会津地方振興局県税部課税第一課事業税チーム ☎(29) 5251

不動産取得税の軽減に
は減額申請が必要です

不動産取得税は、土地や家屋を取得したときに一度だけ納めていただく県の税金です。

住宅用の土地を取得してから3年以内に住宅を新築(中古住宅は1年以内)した場合や、住宅を取得してから1年以内にその住宅用の土地を取得した場合で一定要件を満たすときは、これらの土地にかかる不動産取得税を減額する制度があります。また、災害や公共収用時などにも減免制度があります。

これらの制度は、申請により減額・減免するものです。要件および必要書類についてなど、詳しくは下記まで問い合わせてください。

県会津地方振興局県税部不動産取得税チーム ☎(29) 5254

無料相談

弁護士会による震災無
料法律相談のお知らせ

福島県弁護士会では震災・原発事故関連の無料法律相談を継続して実施しています。

●震災原発無料電話相談

☎ 024 (534) 1211、024 (925) 6511
0242 (27) 2522、0246 (25) 0455
※平日午後2時から午後4時まで

上記の電話番号につながりにくい場合は、下記相談もご利用ください。

・東日本大震災電話相談(日弁連)

☎ 0120(366)556(フリーダイヤル)
※平日午前10時から午後3時まで

●原子力発電所事故被害者救済支援センター

原発事故の被害者救済を支援するため、以下の業務を行う弁護士を紹介します。

・原子力損害賠償に関する相談(3回まで無料)

・東電に対する仮払請求の代理

・東電に対する損害賠償請求の代理

・紛争解決センターへの和解仲介の申し立ての代理

☎ 024 (533) 7770

※平日午前10時から午後3時まで
代理業務は有料となりますが、個人の人は原則として法テラスの法律扶助をご利用いただけます。資力等によりご利用できない場合もありますので、詳しくは紹介された弁護士にご相談ください。

県福島県弁護士会

☎ 024 (534) 2334

登記の相談に便利なフ
リーダイヤルのご案内

法務局では、被災した不動産や会社などの登記に関する相談についてフリーダイヤルを設置しています。

●相談内容

・相続に関する登記手続き

・被災建物の代替建物を取得した際の登記手続き

・会社の役員変更の登記手続き

・土地や建物の権利証の紛失など

☎ 0120 (227) 746

●受付時間

午前8時30分～午後5時15分

※休日は午前9時～午後4時

お気軽にご相談ください。

県福島地方法務局総務課

☎ 024 (534) 1983

就 職

ふくしま就職応援セン
ターがセミナーを開催

ふくしま就職応援センターでは、仕事探しに役立つ情報を提供するセミナーを開催しています。

●開催日・会場

・9月8日(土)一箕公民館(会津若松市北滝沢二丁目5-6)

・11月17日(土)城西コミュニティセンター(会津若松市東年貢一丁目11-2)

・1月26日(土)会津若松商工会議所小会議室(会津若松市南千石町6-5)

●時間 午後1時から午後3時まで

●対象者 求職者、避難者、若年者

●定員 10名

申し込みについてなど詳しくは下記まで問い合わせてください。

県ふくしま就職応援センター会津若松窓口(会津若松商工会議所内)

☎(27) 8285

「ふくしま大卒等合同就
職面接会」のお知らせ

大学等を卒業予定の人、22年3月以降に卒業して現在就職活動をしている人を対象に、正社員で雇用する計画のある県内企業との面接会を開催します。

●開催日・会場

○7月17日(火)

会場：コラッセふくしま

※福島、二本松地区の企業35社が参加予定

○7月24日(火)

会場：ビックパレットふくしま

※郡山、須賀川、白河地区の企業50社が参加予定

○8月20日(月)

会場：ビックパレットふくしま

※県内の企業80社が参加予定

●時間

・就職支援セミナー

午前11時から12時まで

・合同就職面接会

午後1時から4時まで(※7月24日は午後1時30分から)

●実施内容

事業所のブースにおける人事担当者との個別相談、安定所など各機関による職業相談・情報提供など

●主催

厚生労働省福島労働局、新卒応援ハローワーク、福島県

●その他

・事前申し込みは不要です。

・参加事業所は各会場の開催1週間前に、福島労働局HP上で公開します。

県厚生労働省福島労働局職業安定課
024 (529) 5396

労 働

建設労働者の福祉向上
建退共に加入しましょう

建退共制度は、事業主が労働者の働いた日数に応じて掛金を負担し、その労働者の退職時に建退共から退職金を支払う、いわば業界全体での退職金制度です。

●加入できる事業主

建設業を営む人

●対象となる労働者

建設業の現場で働く人

●掛金日額 310円

◎国の制度なので安全・確実、申し込み手続きが簡単

◎経営事項審査で加点評価の対象となる

◎掛金の一部を国が助成

◎税法上全額非課税

◎事業主が変わっても退職金は企業間を通算して計算される
※地震などにより災害救助法が適用された人に対して、各種手続の特例措置を実施しています。

申し込みについてなど詳しくは下記まで問い合わせてください。

県建設業退職金共済事業福島支部

☎ 024 (523) 1618

イベント

お魚さんが待ってるよ！
第17回内水試参観デー

淡水魚の試験研究をしている県の内水面水産試験場では、施設や研究の内容を地域の人に知ってもらうために、施設を開放した楽しいイベントを開催します。

●日時

8月25日(土)

午前10時から午後3時まで

●場所

県内水面水産試験場

※「緑の村」隣り

●内容

・試験研究の成果展示

・ちびっ子魚つかみ大会

・試食コーナー(アジ・ニジマス)

・水産物などの販売

※魚つかみ・試食コーナーは無料

※雨天の場合屋外イベントは中止

環境への配慮のため自動車は相乗りでお願いします。詳しくは下記まで問い合わせてください。

県内水面水産試験場

☎(65) 2011

お知らせ

バス車内事故防止キャ
ンペーンを実施します

福島県バス協会では7月を「バス車内事故防止キャンペーン」と定め、バスの利用者に対し一般路線バスの降車時における事故防止や、高速道路を走行するバスの後部座席シートベルト着用の徹底について啓発活動を実施します。

●実施期間

7月1日(日)～7月31日(火)

●重点事項

①一般乗合バスゆとり乗降の啓発・ゆとり運転の励行

②貸し切り、高速バス等の乗客へのシートベルト着用の徹底

●実施事項

・ポスターの掲示・車内アナウンス

・ホームページによる広報

県バス協会 ☎ 024 (546) 1478

戦没者遺児による慰霊
友好親善事業のお知らせ

日本遺族会は「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

この事業は、厚生労働省から補助を受け、先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児等を対象として、父等の戦没した旧戦跡を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善をはかることを目的としています。

●参加費 9万円

●実施地域

旧満州、旧ソ連、モンゴル、中国、フィリピン、台湾、ミャンマー、インドなど

実施地域や実施時期、申し込みについてなど詳しくは下記まで問い合わせてください。

県日本遺族会事務局

☎ 03 (3261) 5521

猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故
発生状況（平成 24 年 5 月 31 日現在）

1 犯罪発生状況

町村別	年別	平成 24 年	平成 23 年	増 減	増減率%
猪 苗 代 町		25	31	-6	-19.4
磐 梯 町		12	8	4	50.0
裏 磐 梯		8	5	3	60.0
計		45	44	1	2.3

町村別	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
罪種別	24 年	23 年	24 年	23 年	24 年	23 年
窃盗犯計	18	25	7	8	6	5
空き巣			1			
金庫破り						
事務所荒らし						
出店荒らし		1		1		
倉庫荒らし						
侵入盗その他	2	2		1		1
置引き	2					
車上ねらい	2	1	1	1	2	1
部品ねらい						
脱衣場ねらい		2			1	
自販機ねらい						
万引き	4	8				
職場ねらい			1			
さい銭盗	4					
畑荒らし						
スキー・スノーボード盗	2	7	2	2	2	1
非侵入盗その他	2	1	2	3	1	2
自動車盗						
オートバイ盗						
自転車盗		3				
その他の乗り物盗						
暴行・傷害			2		1	
詐欺・横領	1	3			1	
遺失物等横領			1			
器物損壊	4	1	2			
その他の刑法犯	2	2				
総 計	25	31	12	8	8	5
増 減		-6		4		3

◎県内で高齢者による万引きが多発しています。
◎万引きをしない、させない環境づくりに努めましょう。

2 交通事故状況

死亡事故	0	0	0	0	0	0
増 減	0		0		0	
人身事故	48	36	7	3	1	1
増 減	12		4		0	

◎平成 23 年度中交通事故で亡くなった 94 人のうち、28 人は自動車運転中または同乗中でした。車に乗る際には全ての席でシートベルトを着用しましょう。

募 集

福島県職員を目指して
地域復興に貢献しよう

福島県では 24 年度の福島県職員採用試験を実施します。

【高校卒程度】

◆採用職種・採用人数（予定）

行政事務 30 名 警察事務 4 名

土木 4 名 学校事務 7 名

◆受験資格

平成 3 年 4 月 2 日から

平成 7 年 4 月 1 日生まれの人

※大学を卒業した人または 25 年 3 月末日までに大学を卒業見込みの人は除く

【資格免許職】

◆採用職種・採用人数（予定）

司書 4 名 栄養士 1 名

学校栄養士 2 名

◆受験資格

・昭和 60 年 4 月 2 日から

平成 5 年 4 月 1 日生まれの人

・司書、栄養士の資格・免許のある人または取得見込みの人

●受付期間

7 月 30 日（月）～8 月 17 日（金）

※インターネット申込

7 月 30 日（月）～8 月 14 日（火）

●第 1 次試験

教養試験・作文試験※土木・司書・

栄養士は専門試験もあります

〔試験日〕9 月 23 日（日）

〔試験会場〕福島大学、会津大学、

いわき合同庁舎

〔合格発表〕9 月 28 日（金）

●第 2 次試験

口述試験・適性検査

〔試験日〕第 1 次試験の合格通知の際、お知らせします。

〔試験会場〕福島県庁

〔合格発表〕11 月 9 日（金）

受験案内・申込書は振興局などで配布します。郵便請求も可能です。詳しくは下記まで問い合わせてください。

福島県人事委員会事務局採用給与課

☎ 024 (521) 7590



「平和を仕事に」防衛省
が自衛官を募集します

防衛省では、次のとおり自衛官を募集します。

●募集種目

【一般曹候補生】

部隊勤務を通じて、陸・海・空自衛官を養成します。

【自衛官候補生】

採用後所要の教育を経て、3 カ月後に 2 等陸・海・空士の任期制自衛官に任官します。任期後も希望者は選考により継続任用されます。

●受験資格

18 歳以上 27 歳未満の人

●受付期間

8 月 1 日（水）～9 月 7 日（金）

※自衛官候補生（男子）は年間を通じて行っています。

●第 1 次試験

【一般曹候補生】9 月 17 日（月）

【自衛官候補生】男子は受付時にお知らせします。女子は 9 月 23 日（日）～26 日（水）のいずれか

受験案内・志願票の請求、試験会場など詳しくは下記に問い合わせてください。

福島県自衛隊福島地方協力本部

会津若松出張所 ☎ (27) 6724



あなたの力を生かしてみませんか

地域住民の生命を守る
消防職員を募集します

会津若松地方広域市町村圏整備組合では、24 年度消防職員採用候補者試験を実施します。

●採用職種・採用人数（予定）

消防職員 10 名

救急救命士 若干名

●受験資格

〔消防職員〕

・高校卒業程度の学力を有し、昭和 60 年 4 月 2 日から平成 7 年 4 月 1 日までに生まれた人

・身体強健

〔救急救命士〕

・昭和 60 年 4 月 2 日以降に生まれた人

・救急救命士の免許のある人

・身体強健

●受付期間

7 月 11 日（水）～8 月 10 日（金）

※郵送の場合は、当日消印有効

●1 次試験日 9 月 16 日（日）

●会場 会津大学

●試験内容 教養試験と体力試験

受験案内・申込書は消防本部、消防署、市町村役場などで交付します。

消防本部ホームページからのダウンロードや郵便請求も可能です。詳しくは下記まで問い合わせてください。

福島県会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部総務課総務グループ

☎ (59) 1400

「マイバッグ推進デー」
協力店を募集します！

県では、24 年 7 月より毎月 8 日、9 日を「マイバック推進デー」と設定し、マイバックの持参を推進します。

例えば、レジ袋 1 枚を辞退することで 18.3ml の石油が節約でき、そのことが地球温暖化防止にもつながります。

県では協力店を募集しています。申し込みについてなど詳しくは下記まで問い合わせてください。

福島県環境共生課 ☎ 024 (521) 7248

注 意

水辺の遊びや花火など
夏の事故に気をつけて

湖水浴やキャンプの季節を迎え、釣り、バーベキューや水辺の遊びなどの機会が増えるようになりました。雨による急な河川の増水や浸水などに気をつけて、事故防止に努めましょう。バーベキューやキャンプには薪や花火など、火の取り扱いがつきものです。楽しい思い出を残すためにも、水バケツなどを準備して火の後始末をしっかりとしましょう。

万が一、事故が発生してしまったら、冷静に 119 番通報し、近隣の人と協力して対応するように心がけてください。

猪苗代消防署 ☎ (62) 4433

プライバシー保護のため、ホームページ掲載分の
消息欄は削除しました。ご了承ください。

好評発売中！

●サマージャンボ宝くじ

●2000万サマー宝くじ

◆発売期間

7 月 9 日～7 月 27 日

この宝くじの収益金は、
市町村の明るく住み
よいまちづくりに
使われます。



町の人口

24 年 6 月 1 日現在の現住人口

人 口	15,512 人
世帯数	5,042 戸

出生 14 人	転入 19 人
死亡 19 人	転出 22 人

●固定資産税 第 2 期分

●国民健康保険税

今月の納期 第 1 期分

（納期限 7 月 31 日）●介護保険料 第 1 期分

●上下水道使用料

7 月分

編集後記

▼7 月に入り、いよいよ夏も本番です。先日、夏の風物詩のひとつ、消防操法大会が開催されました。約 1 カ月間一生懸命練習してきた成果を披露するのは、わずか数分間。しかも、やり直しのきかない一発勝負とあって、カメラに収められた選手たちの表情は、真剣そのものです。会場には応援に訪れた子どもや奥さんの姿もちらほら。お父さん、旦那さんや彼氏が操法大会に出るという人は、ぜひ応援しに行ってみてください。普段見られない真剣な姿に、きつと惚れ直すと思いますよ。（矢森）

▼消防ポンプ操法の取材に同行し、写真を撮りながら消防団の訓練された美しい動作に見とれてしまいました。町の安全安心を守るこの凛々しい姿に、わたしたちの暮らしは守られています。町のために朝晩の訓練を続けてきた消防団の皆さんありがとうございました。（新明）

みんなの美術館

7月は緑小学校のお友達の作品です

Our Museum



「スイミーのお話の絵」

「スイミー」の話の内容を想像して描きました。工夫したところは、ウナギのひれの位置と大きさです。エビの絵が上手に描けたと思います。



古内 ^{あやな}綾南さん(2年)



佐藤 ^{あいか}愛華さん(4年)

書道「麦」

画の長さやはらいの向きに気をつけて書きました。はらいを曲げすぎないようにするのが難しかったです。書き出しと止めが上手に書きました。



食生活改善推進員コーナー

～旬の野菜でカンタン料理～

No. 182

(メタボ予防)



【材料】4人分

そうめん 320[㍑]・大根 100[㍑]・ニンジン 150[㍑]・かいわれ大根 1パック・オクラ 8本・トマト 大1個・きゅうり 1本・いんげん 8本・かけ汁{しょうゆ大さじ4・だし汁 1と1/2カップ・みりん 小さじ4・酒 小さじ4・しょうが汁 40[㍑]}

【作り方】

- ① ピーラーで薄く削ったニンジン、板ずりしたオクラといんげんを熱湯でゆでる。
- ② ゆでたオクラは輪切りにし、いんげんは食べやすい長さに切る。
- ③ きゅうりは薄い斜め切りに、トマトは薄いくし切りにし、かいわれ大根は5[㍑]ほどの長さに切る。
- ④ ゆでて水切りしたそうめんを小房に丸めて器に盛り、その上に野菜をのせる。
- ⑤ ④におろした大根をのせ、かけ汁をかけて出来上がり。

【一人当たりの栄養量】 エネルギー 363[㍑]、塩分 3.4[㍑]

※塩分はかけ汁すべての量です。かけ汁をできるだけ残すことが減塩につながります。

■一口メモ■

このメニューで1日の野菜摂取目標量(350[㍑])の半分以上を食べることが出来ます。旬の夏野菜をおいしくたくさん食べられる一品です。